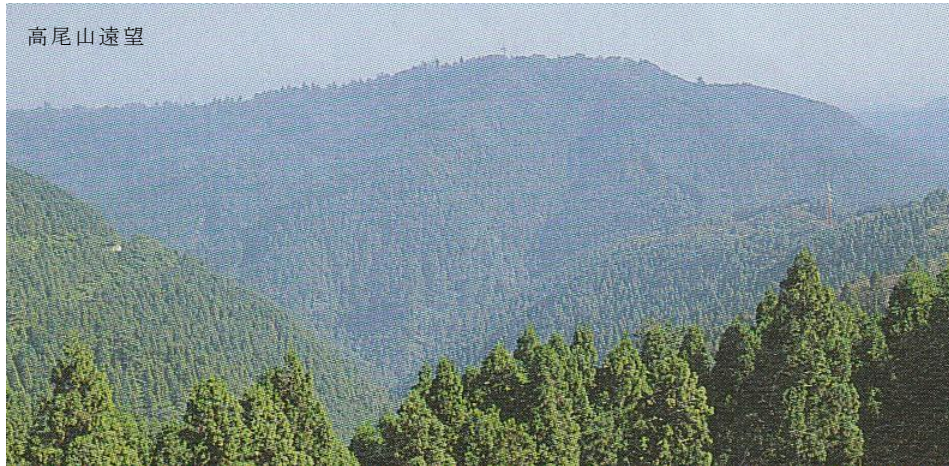


作者プロフィール

柚木 文夫氏 千葉県隊友会会員 習志野支部長 桧町陸幕 平成2年退官 1958年防衛大学卒
元防大山岳部監督 現自衛隊山岳連盟会長

高尾山ー人気一番のハイキングコースー



高尾山遠望

12月半ば、高尾山で山仲間の忘年会を行った。昼は、各人勝手に高尾山で遊び、夕方には高尾山口のソバ屋の2階に集まって大宴会という企画である。

高尾山(599m)は東京都民に最も身近で親しまれている山で、老若男女、四季を通じてハイキング客が絶えない。私以下は日中、景信山(727m)から高尾山を散歩することにした。

小仏のバス停を10時半に出発して景信山に向かう。緩やかな車道の登り15分程で、景信山登山路に入る。スギ林が雑木林に変わる頃から、道は次第に急なジグザグ登りになる。振り返ると、樹間に中央自動車道の車の賑わいが見下ろせる。やや汗ばんで景信山頂に着いたのがちょうど12時だった。

初冬の澄んだ空気の中、高尾山は勿論、奥多摩から富士山、丹沢の山々と360度の眺



景信山山頂

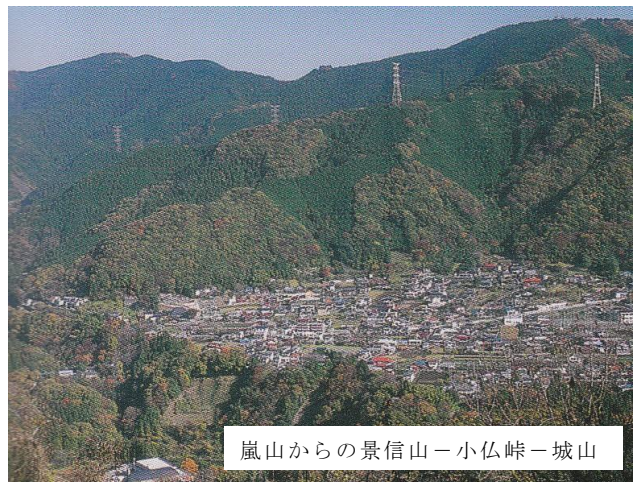
望が素晴らしい。山頂には茶店が2軒あり、人が溢れている。我々も、熱々のナメコ汁を

注文してゆっくり昼食をとった。

景信山から小仏峠、城山を経て高尾山に至る縦走路は、まるで高速道路のように良く整備されたハイキングコースである。桜の並木

が多く、花の季節にはさぞかし見事なことであろう。

タラタラとした登り下りの散歩を繰り返し、途中の小仏峠では、明治天皇の記念碑やら三条実美の歌碑などを見物して、パラボラアンテナのある城山山頂到着が



嵐山からの景信山ー小仏峠ー城山

13時半。茶屋の前のベンチはハイキング客でいっぱい。高尾山山頂へは更に50分の尾根筋の散歩。行き交う人の数はますます増え、さすが人気一番のハイキングコースである。高尾山には15時頃に到着した。山頂展望台からの富士山をはじめとする壮大な眺望は、名付けて「十三州見晴台」の看板に恥じない。

以後、関東三大霊場の奥の院不動院、飯綱権現堂、薬



薬王院参道の賑わい

王院などに詣でながら階段道を下り、ケーブルカー利用で下りを急ぎ、午後4時の宴会開始に辛くも滑り込んだ。